



2026年 隊司令年頭あいさつ



第1輸送航空隊司令 兼 小牧基地司令

空将補 木村 政和

皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、5月に航空自衛隊新田原基地所属T-4練習機の航空事故により国民の皆様には多大なご心配をおかけしました。事故発生から各種対応に際し、愛知県をはじめ基地周辺自治体、犬山市、そして入鹿池周辺の皆様の献身的なご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。基地運営の基盤である地域の皆様のご理解やご協力の重要性を再認識するとともに、改めて良好な関係の維持・構築を決意した所存です。

我が国周辺では、中国軍機やロシア軍機による領空侵犯や中露共同飛行などの航空活動が拡大・活発化する中、北朝鮮の各種弾道ミサイルの発射など、我が国を取り巻く安全保障環境は戦後最も厳しくなっており、またウクライナへのロシアの侵攻のみならず、中東の多方面においても武力紛争等が継続しています。

このような中、小牧基地は、与えられた任務を完遂すべく、必要な各種訓練等を実施し、部隊及び隊員の技量の維持向上に努めてまいりました。また、4月に生じたミャンマー中部を震源とする地震に際しては、ミャンマー連邦共和国の被害

に關し、発災当初から国際緊急援助活動に備えて必要な航空機を派遣できる態勢をとりつつ、輸送の実施を命ぜられたK/C-130H輸送機により現地で活動する国際緊急援助隊・医療チームに必要な医療資機材等を本邦から現地の空港へ輸送する任務を完遂しました。

このように小牧基地が円滑に活動できたのは、基地所属隊員諸官の努力のみならず、基地周辺等自治体並びに基地協力をはじめとする各種協力団体皆様のご理解、ご支援と、全ての隊員ご家族のご助力のおかげであり、この場を借りまして心より厚く御礼申し上げます。

本年も小牧基地に与えられた任務の重要性を自覚するとともに、皆様のご信頼にお応えできるよう、着実に任務を遂行してゆく所存であります。また、小牧基地及び所属隊員個々は、引き続き責任あるコミュニケーションの一員として、皆様と手を携えつつ地域の発展に貢献するとの思いを新たにしておりますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。

結びに、皆様にとって本年が良き1年になりますことと、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年 元旦



第1輸送航空隊 兼 小牧基地准曹士先任

准空尉 木本 淳平

謹んで新春のお慶びを申し上げます。地域の皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より小牧基地の活動に対し多大なるご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

戦後最も厳しく複雑な安全保障環境が継続する中で、本年も、我が国の平和と安全を守るという使命を胸に、准曹士隊員一丸となって、より高い練度を目標として訓練を行い、様々な事態に即応し、任務を達成する所存です。そのような環境下において、地域との関係はとて大切で、昨年、基地軽音楽部及び太鼓部による演奏や、清掃活動、挨拶運動等、様々な活動を通じて地域の皆様との交流行事に参加させていただきました。平素からそれぞれの地域の方々と交流を醸成し、皆様との心の繋がりを大切にするは大変重要であり、その繋がりを絆により我々に対する信頼や安心が生まれると信じています。本年も地域の皆様

何かお気付きの点や、手伝いできることがありましたらいつでもお気軽にお声掛けください。

そして今年も「活動が広がる」といった前向きなイメージはもちろんなこと、古来より「運気を運ぶ」縁起の良い動物ともなっています。我々小牧基地も馬にあやかり、地域の皆様と共に軽やかな足取りで、新たな一歩を踏み出し、明るい未来へ向かって、足並みを揃え、駆け抜ける一年にしたいと考えております。

本年三月の小牧基地航空祭にはブルーインパルスの来基も予定しております。地域の空を彩る飛行を、そして我々隊員との交流を、ぜひお楽しみ頂けたら幸いです。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多く健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



小牧基地協会会長

会長 秦野 滋

明けましておめでとうございます。皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

併せて小牧基地協力会々員のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は航空自衛隊機が愛知県犬山市の入鹿池に墜落し搭乗されていた二名の隊員が亡くなるという非常に残念な航空事故が発生しました。この事故の方々へ心より哀悼の意を表します。また大阪・関西万博の開幕にあたり予定されていた航空自衛隊のブルーインパルスの展示飛行が天候不良のため中止となりました。その後、再飛行を実施し、華麗な飛行が披露されました。当初は展示飛行の延期も行わないと伺っておりましたが、国民のために防衛省・自衛隊は異例の再調整を行い展示飛行を実現させました。どんな時にでも順応に対応する防衛省・自衛隊を頼もしく思っております。

わが国を取り巻く安全保障環境は、戦後最も厳しくなっています。特に東アジアにおいては、中国は過去三十年以上にわたり、透明性を欠いたまま、継続的に高い水準で国防費を増加させ、核・ミサイル戦力や海上・航空戦力を中心に軍事力の質・量を広域かつ急速に強化しており、日本海、太平洋などでも、わが国の安全保障に影響を及ぼす軍事活動を拡大・活発化させており、中国の動向は注視する必要があります。

北朝鮮も大量破壊兵器や弾道ミサイルなどの増強に集中的に取り組み、弾道ミサイルなどの発射を強行しています。

現下の状況のなか、我が国の平和と安全を守り抜くことができるのは自衛隊のみです。

小牧基地協力会では、小牧基地の隊員が任務を全う出来るように可能な限り支援してまいります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

所属部隊長等あいさつ



第5術科学学校長

空将補 聖徳 麻未

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。小牧山ご愛読の皆さまにおかれましては、穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は、航空自衛隊並びに第五術科学学校に對しまして格別のご理解とご支援、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、輝かしい令和八年の年頭にあたり、隊員各位とともに新たな決意を固める次第であります。昨年は、我が国を取り巻く安全保障環境が引き続き厳しさを増す中、第五術科学学校は、航空自衛隊の根幹を支えるべく、航空警戒管制員や管制官といった専門要員の育成に邁進してまいりました。

と考えることができます。刻々と変化する任務に対応できる、実践的な能力を備えた「プロフェッショナル」を育成することは、航空自衛隊全体の任務遂行に不可欠です。当校で培う専門的知識・技能が、部隊の第一線において即戦力として発揮されるよう、教育の更なる充実・工夫・創造を図ります。

奇しくも今年も午（うま）年で、この午年の勢いも力強さにあやかり、全隊員が目標に向かって弛まぬ努力を続け、未来に向けて力強く前進することを期待します。そして隊員一人ひとりが自らの職務に誇りと責任を持ち、我が国の平和と安全に貢献できることを確信しております。

結びに、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



救難整備群司令
1等空佐 湯川 秀人

新年明けましておめでとうございます。小牧山読者の皆さまには希望に満ちた新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、旧年中は航空救難団整備群に対し多大なご支援を賜りましたことに心から御礼申し上げます。

航空救難団は、昨年様々な活動に対応すべく、二十四時間態勢を保持してきましたが、特に整備群は、事故発生時の捜索・救難に必要となる航空機や、近年頻度を増すばかりの山林火災の消火活動に供し得る航空機を確保すべく、品質の高い装備品を一日も早く提供できる能力を試された一年となりました。

本年も、全国各地の救難隊及びヘリコプター空輸隊と緊密に連携し、航空機の可動機確保と品質向上に創意工夫を重ねるとともに、あらゆる展開先においても能力を発揮できるよう隊員の整備能力の向上に努めるだけでなく、自分たちの整備する機種と異なる機体の軽易な整備や、自己の特長と異なる業務についても補助的な能力を発揮できるように、隊員一丸となって誠実に職務にあたる所存でございます。今年の方針、丙午が意味するところと同じように、変化を恐れず情熱をもって前進してまいりますので、昨年と変わらぬ皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が小牧基地の皆様にとって希望に満ちた幸多き年になりますようお願い申し上げます。



救難教育隊長
2等空佐 西村 直樹

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は救難教育隊への多大なご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

救難教育隊は昨年、将来の救難任務等の根幹を担う救難機操縦者及び航空士の育成にかかる課程教育に邁進するとともに、航空救難に係る諸活動等多様な任務を遂行してきました。また、関係部隊の皆様のご協力のもとテレビ番組の撮影支援等を行い、当該番組をご覧いただくことにより我々の任務をよりご理解いただくことができたのではないかと感じております。

さて、我が国においては近年、震災や水害等をはじめとする様々な災害が数多く発生しており、自衛隊に対する国民の期待が高まってきたと感じております。そのような中、限られた人材を様々な任務に対応できるように、教え、導く「教育」という任務の重要性を改めて強く認識しています。

救難教育隊は本年も、飛行安全を確保しつつ、小牧基地所在部隊の一員として、皆様方との緊密な連携のもと、課程教育をはじめとする各種任務に邁進していく所存でございますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が小牧基地の隊員およびご家族の皆様にとって希望に満ちた幸多き一年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



小牧管制隊長
3等空佐 藤盛 雅行

謹んで新春をお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は小牧管制隊に対し、格別なるご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

小牧管制隊が航空交通管制業務を実施する名古屋飛行場は、自衛隊機はもろろん、民間定期便、小型飛行機やヘリコプターが数多く飛行しており、かつ、それぞれの持つ任務や目的が異なるという、複雑な特性を持つ飛行場です。このような環境の中、飛行安全を確保できるのも、皆様のご理解、ご支援のおかげであるところから感謝申し上げます。

令和八年におきましても、小牧管制隊は、皆様との相互理解を促進し、信頼を頂ける精強な部隊で在り続ける努力を怠らず、任務に邁進していくことを、午年の年頭にあたりお誓い申し上げます。

皆様にとって、令和八年が実り多き年になりますよう心より祈念いたしますとともに、本年もこれまでと同様に小牧管制隊に対するご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



小牧気象隊長
3等空佐 西澤 航

新年明けましておめでとうございます。皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は第一輸送航空隊をはじめとする小牧基地の部隊に対し適時適切に気象情報を提供するため、小牧気象隊の全隊員がそれぞれ担当する任務を確実に遂行し、二十四時間三百六十五日絶え間なく気象支援を実施して参りました。これもひとえに小牧基地関係者すべての皆様のご協力の賜物であると、小牧気象隊一同心より感謝を申し上げます。

さて、今年も午年です。馬のように活発で前進する力を象徴する年です。小牧気象隊は今年度上級部隊である航空気象群本部の教育訓練点検を受検予定です。教育訓練点検とは、部隊が平素から精強であることを確認していただく機会です。午年にあやかり、小牧気象隊は前に進む象徴である馬のように活発で精強であることを顕示できるように、さらなる部隊精強化に全力を尽くす所存でございます。

また小牧基地の皆様への任務及び訓練における気象ニーズに適時適切に応えて参りますので、昨年と変わらぬ皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって2026年が幸多き年となりますよう小牧気象隊一同お祈りいたします。



航空機動衛生隊長
1等空佐 石神 敏博

新年あけましておめでとうございます。航空機動衛生隊長の石神一佐と申します。令和六年八月の着任以降、皆様方のご理解、ご支援の下、任務に邁進できますことを改めて深く御礼申し上げます。

部隊の近況としましては、昨今の内外情勢の変化から衛生としても実効性のある体制確立が必要不可欠であることから、引き続き部隊の人間移動を踏まえた自衛隊人間病院との連携強化、航空医療搬送の基盤構築、能力向上に取り組みしております。また昨年は各種災害派遣をはじめ、機上医療等訓練、統合任務部隊編成による航空医療搬送訓練、他国軍との共同訓練や能力構築支援を行い、各種事態等への即応態勢能力の維持向上に努めました。

今年度は指導方針、要望事項であるバランス感覚、他者の尊重、風通しの良い職場をモットーに日々の業務を行うとともに、相互理解として他部隊との交流等も積極的に行って参りたいと考えております。

目まぐるしく変化していく状況に対応し、防衛省・自衛隊が求められる役割の一端を果たすため、部隊一丸となって尽力させて頂く所存です。皆様におかれましては、本年も引き続き、ご協力、ご支援、ご指導を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。



小牧地方警務隊長
2等空佐 西 秀之

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春を迎えられたこととお慶びを申し上げます。旧年中は小牧地方警務隊の活動に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

小牧地方警務隊は、部内の秩序維持の職務に専従する部署として、隊員は「警務官手帳」を有し、司法警察業務に関する権限の下、犯罪捜査のほか、部隊等の長の行う職務規律の維持のための活動に協力しています。近年の犯罪態勢は社会情勢に応じて変化しており、隊員皆様には最新の事例を踏まえて有益となる防犯情報を発信できるよう日々努めております。

部隊の動きとしまして、航空警務隊は、昨年4月、22個ある地方警務隊の一部を整理し、6個地方警務隊に集約することで、組織全体として複雑化、巧妙化する犯罪への対処能力を向上させるとともに、より効果的に任務を遂行し得る体制に移行しました。小牧地方警務隊におきましても、5個地方警務隊（静浜、浜松、岐阜、小松、奈良）の担当区域を引継ぎ、所属人員及び装備品等も大幅に増え、各種事案に対処しております。

本年におきましても、最近の犯罪傾向を踏まえ、各種事案に迅速かつ適正に対応できる態勢を堅持するとともに、更なる精強化を図り、犯罪の抑止力となるよう努力を継続して参ります。皆様も平穏な日々を過ごせますよう、小牧地方警務隊一同、邁進していく所存でありますので、これまでと同様に小牧地方警務隊の活動に対するご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

新年が皆様にとって幸多き年になりますよう祈念しております。